

彦根城から特別史跡・国宝指定まで

築城から文化財指定までの主な出来事

1600	慶長5 9	関ヶ原合戦。合戦後の論功行賞により石田三成の佐和山城と田中頼を井伊直政が掌握。
1602	慶長7 2	直政、佐和山へ入城。總川家康より居城である越後守に移すよう命じられる。
1603	慶長8	城地選定。佐和山・穂山・彦根山の候補地から彦根山と決定。
1604	慶長9 7	彦根山を中心に普請開始。善利(弓削川)の付替普請、本町中心の城下町建設も着手。
1606	慶長11 6	彦根城に完成。井伊直継、佐和山城より移る。
1614	慶長19 11	大坂夏の陣開戦。
	12	徳川方と豊臣方と謀和が成立。
	2	彦根藩主が井伊直継から直孝(直政次男)となる。
1615	慶長20 4	大坂夏の陣開戦。
5	大坂夏の陣終結。	
元和1 7	薬城普請の再開。	
1622	元和8	元和 薬城・御船・県鉄門などの御門・高石垣・表御殿ができ、その後に中土手中堀が完成。
	普請	以後、城下町の改修・拡張が行われるとともに、各施設の修築も実施。
1871	明治4 7	この頃、新政府による藩蔵・官営工場、彦根機械工場の上、井伊家が東京に移住。
1872	明治5	彦根城が陸軍省の所管となる。
1878	明治11 9	陸軍省が彦根城の解体を決定。
1891	明治24	10 月明治天皇北陸巡幸中、參議大隈重信の進言により、彦根城解体中止を内達する。
1894	明治27 5	松下方申請した井伊直蔵に押留中のもの一切が下賜され、同氏の所有となる。
1934	昭和9	土橋町から池洲町を経て、中野町までの外堀の一部が埋め立てられ、昭和新道が開通。
1935	昭和10	16 梶根市長松山(元藤太郎)が井伊直忠に彦根城の下付願いを提出する。
1942	昭和17 6	彦根市長松山(元藤太郎)が井伊直忠に彦根城へ寄付される。
1944	昭和19 2	彦根城の土地・建物が井伊家から彦根市へ寄付される。
1945	昭和20 8	アンダ・太平洋戦争終結。
1949	昭和24	この頃、尾末町をはじめとする外堀が道路拡張により埋め立てられる。
1950	昭和25 5	中敷口～長曾根口・油懸口～高宮口の大半をマリア対策で取り除かれて埋立。
1951	昭和26 6	彦根城の中堀より内側のエリアに埋木合の敷地を加えたエリアが国史跡となる。
1952	昭和27 3	天守附櫓及び多聞櫓が国指定重要文化財から国宝へ格上げされる。
1956	昭和31 7	国史跡から國特別史跡へ格上げされる。
1963	昭和37 7	馬屋が国指定重要文化財となる。
2015	平成27 11	彦根城外堀跡全体が国の重要文化財(埋蔵文化財)となる。
2016	平成28 3	中央町・鷹町の外堀跡(堀・土塁)の一部が特別史跡彦根城跡に追加指定される。

彦根城博物館
(表御殿・復元整備)

表御殿を渡ったところにあり、もとは藩の表御殿。市制に基づいて表御殿風に外観復元された。また、能舞台(市指定文化財)や藩主の私的な生活の場である御座の間や茶室が木造で復元されている。これらは発掘調査や絵図などの諸資料から復元整備されたものである。発掘調査で検出・復元整備された庭もある。全国の城跡における御殿の復元整備の先駆けでもある。

彦根城博物館 0749-22-61001
直弼は文化12年(1815)10月29日、11代藩主直中の14男として親御殿、現在の表御殿で生まれた。他家を繼ぐなどの機会に恵まれなかつた直弼は、父の死とともに親御殿から中堀に面した尾末町の屋敷に移つた。

彼は「世の中をよそに見つまも理もれ木の埋もれておらむ心なき身は」という和歌を詠み、自らのこの屋敷を「埋木舎」と名付けた。
【埋木舎 0749-23-5268】

※個人所有であり、彦根市所有施設ではありません。不定休あります。

埋木舎

彦根で最も有名な歴史上の人物といえば、井伊直弼。

直弼は文化12年(1815)10月29日、11代

(14代)藩主直中の14男として親御殿、現在の表御殿

で生まれた。他家を繼ぐなどの機会に恵まれなかつた直弼は、父の死とともに親御殿から中堀に面した尾末町の屋敷に移つた。

彼は「世の中をよそに見つまも理もれ木の埋もれておらむ心なき身は」という和歌を詠み、自らのこの屋敷を「埋木舎」と名付けた。

【彦根市内観光問い合わせ先】

彦根観光協会 0749-23-0001

彦根観光センター 0749-23-0033

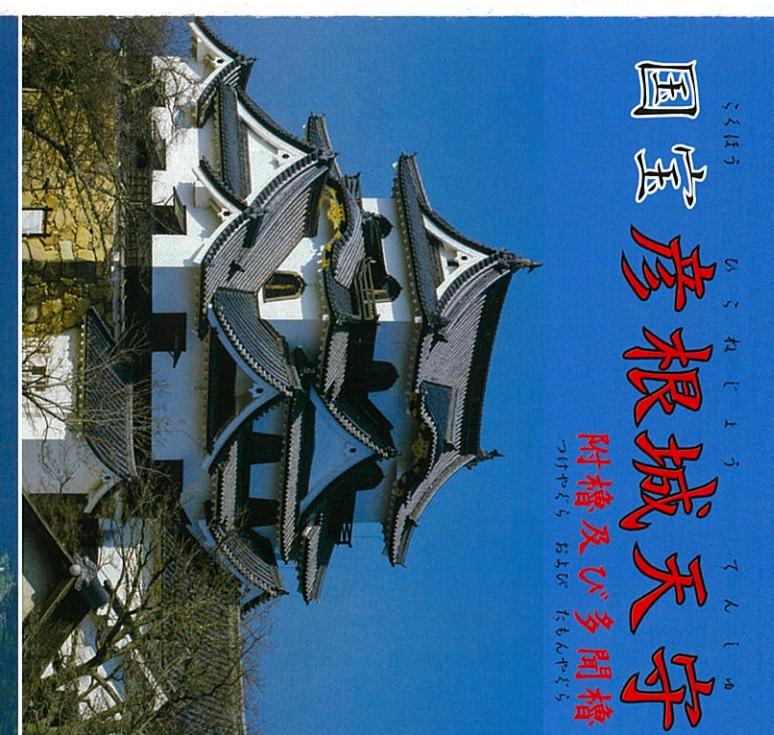
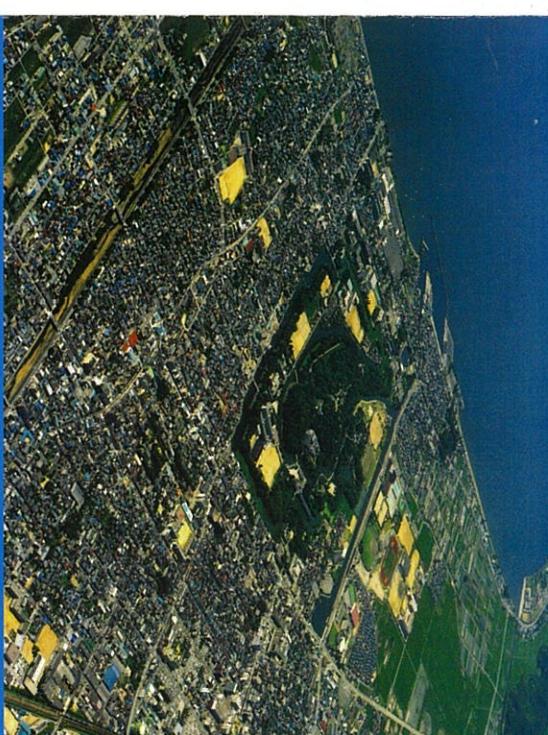
彦根観光案内所 0749-22-2954

彦根市歴史まちづくり部文化財課 0749-26-5833

【彦根城有料区城公開時間】
8：30～17：00

特別史跡彦根城跡内の彦根市所有区内における日常の維持管理・運営は彦根市歴史まちづくり部文化財課が委託する彦根城運営管理センターが行っています。

編集・発行／令和3年(2021)3月改訂(第3版)
彦根城運営管理センター
〒522-0061滋賀県彦根市金龜町1番1号
0749-22-2742



特別史跡彦根城跡

國宝彦城天守附櫓及び多聞櫓